

九州歯科技工専門学校自己点検・自己評価結果（令和5年度）

評価対象期間：令和4年11月1日～令和5年10月31日

自己点検・評価日：令和5年11月7日

自己点検・評価者：堀 慎次、藤原 弘明、野崎修三

（1）教育理念・目標

評価項目	評点
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4
理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に周知されているか	5
特記事項 HPのリニューアルに加え、学校案内系の冊子も一新し、さらにはSNSで人気ユーチューバーを起用した宣伝を多数おこなったことで、若年層を中心にかなり周知についての認知度も向上できたと考えられる。	

（2）学校運営

評価項目	評点
目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また、有効に機能しているか	4
人事・給与に関する規定等は整備されているか	4
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	5
情報システム化等による業務の効率化が図れているか	4
特記事項 教職員一同、学校の理念などを共通認識として日々教育に取り組んでおり、次年度以降もさらに邁進していきたい。	

(3) 教育活動

評価項目	評点
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	5
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	5
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4
関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	5
関連分野における実践的な職業教育（産学連携による職業体験・インターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4
職業教育等に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	5
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	5
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	5
人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4
関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4
関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか	4
職員の能力開発のための研修等が行われているか	4
<p>特記事項</p> <p>今年度は厚労省の補助金採択により、若手の専任教員を1名雇用することができた。また、グループ企業からの応援要員も適宜配置することができ、今年度については人員不足は解消された。しかし、これは応急処置的な解消なので、継続的にできるよう次年度以降も努力していきたい。さて、今年度は、全国模試で学校別順位の上位キープや彫刻コンテストで全国大会予選通過など、今までの指導の改革の結果を維持していている状態で、今後もこのまま邁進していきたい。</p> <p>また、今年度は特にデジタル歯科技工の実習に注力し、実習書類も刷新し、より実践的な教育ができたと考えられる。今後も卒後即戦力となる人材を輩出できるような学校にしていきたい。</p>	

(4) 学修成果

評価項目	評点
就職率の向上が図られているか	5
資格取得率の向上が図られているか	5
退学率の低減が図られているか	5
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	5
特記事項 就職率に関しては今年度も100%を維持しているため問題はない。国家試験合格率は、6人合格、1人不合格を出したため、令和5年度国家試験では新卒・既卒共に100%の合格率を目指す。また、次年度も模擬試験や彫刻コンテストで全国トップを狙うよう指導していきたい。	

(5) 学生支援

評価項目	評点
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	5
学生相談に関する体制は整備されているか	5
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	5
保護者と適切に連携しているか	5
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4
企業等との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	5
特記事項 今年度も昨年同様、企業説明会を学校側で設け、就職先となる企業の一部に希望順で発表したもらい、より具体的な就職内容についての説明をしてもらった。さらには、インターンシップも設け、学生・企業ともにより理解が深まるような機会を設けた。学生・企業ともに非常に評判がよかった。また、企業奨学金制度を設け、学生の専攻科進学への一助になるようにした結果、1人の学生がそれを利用して専攻科進学を選んだ。 昨年度から始まった、教育訓練給付金制度については、各学年で1名の学生がそれを利用しており、順調に機能していると考えられる。入学者数を増やすための貴重な制度なので、今後継続させて周知していきたい。	

(6) 教育環境

評価項目	評点
施設・整備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
学内外の実習施設、インターンシップ等について十分な教育体制を整備しているか	5
防災に対する体制は整備されているか	4
特記事項 今年度はCADシステム2式、口腔内スキャナシステム2式、3Dプリンタ1台を導入した。デジタルのはじめからおわりまでの流れがすべて校内で実習できるようになり、これにより、臨床現場でのデジタル歯科技工士についても深い理解ができると考えられる。臨床実習では、歯科医療現場における歯科技工士の立場を明確に理解させるように今年度同様に次年度も取り組む。また、実習室の1つをデジタルを中心に学べる実習室へと改装した。	

(7) 学生の受け入れ募集

評価項目	評点
学生募集活動は、適正に行われているか	5
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	5
学納金は妥当なものとなっているか	5
特記事項 各種 SNS にて学校の雰囲気を随時発信していることもあり、アットホームな校風、少人数精鋭体制が受け入れられている。また、模試の結果やコンテストの結果も随時発信しており、技術・学力面のサポート体制のアピールも十分に行っている。今年度は特に、人気ユーチューバーを起用した SNS 発信が大変好調で、認知度の向上には相当寄与できたと考えられる。	

(8) 財務

評価項目	評点
財務状況を教職員が把握できているか	4
特記事項 全員現状の財務状況は共有されており、特に問題はない。	

(9) 法令等の遵守

評価項目	評点
法令、専修学校設置基準等の遵守および適切な運営がなされているか	4
自己評価結果を公開しているか	4
個人情報に関してその保護のための対策は行っているか	4
特記事項 特に大きな問題はないと考えられる。	

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	評点
地域のボランティア活動等に参加しているか	5
特記事項 本年度よりコロナ感染症が第5類に移行したことから、地域の祭り（飯塚山笠）や近隣のコミュニティセンターにおける職業周知を兼ねた出展を行い、地域交流を深めた。特に山笠は学生も参加し、神輿を担ぐなど活躍した。 また、厚労省補助金事業である、2種類のセミナーを行い、若手歯科技工士の技術の向上に寄与した。また、シンポジウムも行い、業界内外の人を多数招致し、歯科技工の現状や問題点などを提起した。	

(11) 国際交流

評価項目	評点
海外のデンタルショー等に参加しているか	3
特記事項 今回、教員の1名が令和6年3月に行われる広州デンタルショーへ視察に行くことを予定している。	

(12) 総 評

今年度は、厚生労働省令和5年度歯科技工士の人材確保対策事業に採択され、金銭的補助がなされることとなり、それに伴い必要な人的資源の確保、システムの確保ができた。その結果として CAD セミナー、インプラントセミナー、シンポジウムを行うことができ、歯科技工士の技術向上の寄与、また、歯科技工の現状と問題提起をシンポジストを通して宣言することができた。

学業面では国家試験の合格率は 100%を維持できなかったけれども、今年度よりより綿密で計画的な国家試験対策が行われるようになり、1人1人にあった教育を実践できるようになってきた。技術面では去年に引き続き今回は入賞はできなかったが、歯型彫刻のコンテストで予選通過までは果たせた。

学生募集活動においても、HP、紙媒体の一新に加え、人気ユーチューバー起用による SNS 発信等精力的な活動を行い、学校の知名度も徐々に上昇してきているように感じる。今後も歯科技工業界にとってリーダー的活躍をするような人材を多く輩出できるようにしていきたい。

【採点基準】

5：非常に良い、4：良い、3：普通、2：悪い、1：非常に悪い、—：非該当